

会議等名	令和8年第2回海老名市外部評価委員会
日時	令和8年3月24日(火) 10:00~11:30
場所	海老名市役所 3階 政策審議室
出席者	外部評価委員：塩脇委員長、日吉副委員長、酒井副委員長、阿部委員、青木委員、市川委員、篠原委員、石井委員、石田委員、大関委員、清田委員、林委員(以上12名出席) 事務局：石田財務部参事兼企画財政課長、片山政策経営係長、丸橋主事

1 開会

2 委員長あいさつ

3 議題

(1) 令和8年度に行政評価の対象とする計画について

【事務局から資料に基づき説明】

【質疑応答】

○ 対象となる6計画を3グループで評価するとなると、全く種類の異なる計画を同時に評価するグループができることになるが、構わないのか。

(事務局) 計画の分野ではなく、計画に紐づく事業の数が同じくらいになるようにグループ分けをしたいと考えている。これにより、各グループの負担が均等になるようにしたい。実際の作業の進め方は各グループに委ねたい。

○ 例えば「海老名市こども計画」の場合、事業数が95にもなる。しっかりと評価するためには、多すぎるのではないのか。

(事務局) 事業数としては95になるが、これを予算の管理区分でまとめた「予算事業費」では39になる。さらに分野別でまとめた「施策」単位では、22になる。実際には、この施策ごとに評価をお願いすることになるかと思う。

○ 「えびな未来創造プラン2020」の残りの期間があと4年とのことだが、4年間で資料1の別紙1にある計画をすべて評価するのか。今回は「内容が比較的明確でイメージしやすい計画」を対象とするとのことだが、後年度に評価が難しくなることはないのか。

(事務局) 「えびな未来創造プラン2020」の後半に入ったことから、前半に行っていた個別の事業評価ではなく、昨年より個別計画を対象に評価することに変更したが、初めての試みであり、委員からも様々なご意見を頂きながら試行として行ってきた。今回は、昨年のご意見も踏まえ、試行の2年目として実施したいため、このような提案をさせていただいた。今回でのご意見も踏まえ、来年以降の評価につなげていきたい。

なお、「イメージしやすい／しにくい」計画とは、「計画の作りがよい／悪い」という意味ではなく、「市民生活に身近な内容か」という観点である。

○ 計画の中で、特に重点的に評価してほしい事業などはあるのか。

(事務局) 必要に応じて所管課のヒアリングも予定しているので、その中で確認いただけるかと思う。

【結果】

評価対象とする計画について了承

(2) 評価シートについて

【事務局から資料に基づき説明】

【質疑応答】

○ 提示された評価シートからでは、予算事業費と施策と事業の関係がわかりづらい。

○ 予算事業費の中で、どれくらいの金額が個別の事業に使われているのかが分かると一番よいが、それを示すのが難しければどの施策にどの事業費が使われているのかを示してほしい。

○ どの事業がどの施策に紐づいているかなどが分かる通し番号があるとありがたい。

(事務局) 評価シートは、今日のご意見を受けて修正したい。

○ 「担当」の評価は誰が行うのか。担当課と外部評価委員会だけではなく、市役所の中で二次評価を行うようなことはしないのか。

(事務局) 以前は、次長級の職員による「内部評価」を行っており、「担当部課評価」「外部評価」を合わせた三層構造による評価を行っていたが、評価方法の見直しの中で、「担当部課評価」「外部評価」の二層構造による評価を今回提案した。

○ 決算額や実績値がシート上で分かるようになったのはありがたいが、昨年との比較などの数値もあるとなお評価しやすいのではないか。

(事務局) 委員のみなさまの意見を踏まえて評価シートを見直したところではあるが、同時に担当課の負担も減らしたいという思いもあり、過年度の数値を掲載することは難しいと考えている。また、すべての事業が数値化できるものでもなく、実際の評価シート上、数値はなく文章での説明となる場合があることとはご容赦いただきたい。

○ そもそもこの事業がどのような目的で行われていて、それが妥当かという評価はしなくてよいのか。

(事務局) 事業の背景などは計画に記載されている。グループが決まったら計画書は配布するので、その中で確認をお願いしたい。

【結果】

評価シートについては、意見を踏まえて事務局で修正を加える。

(3) 評価作業の進め方について

【事務局から資料に基づき説明】

【結果】

第3回から第5回までの外部評価委員会の日程を確定した。

また、計画の評価については3グループに分かれて作業することとし、グループ分けを行った後、各グループで日程調整を行った。

	メンバー	対象計画
A	酒井副委員長、林委員、篠原委員、石井委員	海老名市こども計画
B	塩脇委員長、石田委員、青木委員、市川委員	海老名市男女共同参画プラン、海老名市 DX 推進計画
C	日吉副委員長、阿部委員、大関委員、清田委員	海老名市スポーツ推進計画、海老名市地域公共交通計画、海老名市シティプロモーションアクションプラン

(4) その他

各グループには事務局として企画財政課職員を配置することとした。

4 閉会